

みなしご通信



ウリ坊ひなこ 中谷の上で眠る

ウリ坊のひなこは、ゆうに5メートルはある高さの水深10センチの用水路に落ちたわけだから腰痛を圧迫骨折していました。その後、私たちが保護するまでほふく前進していたからヒジも肉が削れて後ろ足は肉だけでなく骨まで削れていて、見るに耐えないぐらい痛々しかったけどそこらも順調に治ってきています。保護当初、削れて露出している骨から感染しないよう気をつけてきましたが使用したのは青い薬だけです。それでかなり回復♪お蔭さまで腰痛圧迫骨折も後ろ足のナックリングも治まり歩けるまでに回復♪まだ右後ろ足は引きずってますが最初のことを考えたら足をひきずるぐらいなんてこっちゃない！



ひなこは立てなかったから私が無駄なほど抱っこして育てたので、私が横になると必ず腹の上に乗ってきます。これがまたかわいいんですけどね…このクセは早目にやめさせないと。今はかわいいひなこも1年先はカンジですからね(笑)アレに乗られたらさすがにお母さんも死ぬじやろう(笑)ひなこさんのお母さんは人

より少し厚みがあるから腹の上に乗るのにひなこさんも大変です(笑)必死に腹の上に乗ろうとするひなこ。これを見ると「痩せよう」と思わなくもないけど「だからリハビリになつたのかも」「だからひなこの回復が早いのかも」と思ふ私…とことん自分に甘いので(笑)丸い腹の上に乗ってぐっすり寝るひなこがかわいい♪

イノシシはちゃんと愛情交換ができるしかわいいのよねえ…日本に存在する野生動物の中でダントツに飼いやすいのはイノシシです。私に言わせれば、猫の次にイノシシかな。犬より飼いやすいのは間違いのないと思います。

乗り切れた大雨

特別警報や避難指示が出ていた犬猫みなしご救援隊広島本部についてですが、8月14日は丸一日、雨の状況確認でバタバタし続けました。15日は雨があつたので私としてはあと山が頑張ってくれば…と願っている状況(結局大丈夫でした)。14日、本部の裏を流れる太田川の水位は驚くほどは増えていませんでしたが、裏庭にある山水が集まる大きな大きなマスが朝10時ごろから満杯になつていきまして、側溝からあふれ出た水で裏庭はあつという間に水没。普段パンくんがいるあたりも水没。だけどこの雨ですからパンくんは最初からここに出て来ていないし、あらかじめ鶏やカラスたち全員を移動させていたのでそこらは心配ありませんでした。

広島本部は建設時に2500mほどカサ上げてあるので少々水なら安心です。500mしかカサ上げてない隣地はヤバい感じ。14年前の建設時は地質調査費やらくい打ち工事やらカサ上げるためのなにやらかにやらの費用を『無駄じゃん!』と思つていたけど、命を守るためには必要だったんだな…と今さらながらそこらをちゃん

と押さえてくれていた田原大先生には感謝!足を向けては寝られません♪

15日になると、犬猫みなしご救援隊広島本部・2号館の川向こうの砂防ダムから流れ出る山水も、昨日は鉄砲水があふれ出ていましたがずいぶんとおさまつた感じですよ。犬猫みなしご救援隊広島本部・本館の前の砂防ダムは大きいし余裕な感じですよ。砂防ダムつてのがこんなに役に立つとは思っていませんでした。

ここは素直に砂防ダムを建設してくれた行政機関に感謝です。

そんなこんなで皆さまからご心配にあずかりました犬猫みなしご救援隊広島本部は井戸のポンプに泥が入つてポンプが壊れるなど困つたことも起きていて被害はゼロではありませんが、もともと飲み水等は上水道を使っているわけだし現時点では周囲の水も引いているし私的にはこんな災害時に命を奪われたわけでもなくこのくらいのことならね、

拠点で迎え火

上等！上等！ありがたいことだと思つています。



8月13日は迎え火の日です。先立つた子たちが一齐に帰って来る日です。広島本部でも迎え火を焚くでしょうが栃木拠点でももちろん焚きます。先ほどようやく準備が整いました。お花も含め、お供え物はすべて皆さまから送っていただいたもので、私が買ったのは茄子2個のみです(笑) 今年も千手観音さまが来られたので祭壇はそつちに作り、入り口の受付小屋にはきゅうりと茄子の馬だけ置きました。この茄子を朝

一番に産直市に買いに行きました。きゅうりはうちのメンバーのエサカさんが自家菜園で育てたもので、お花は家康から。栃木拠点もあいにくの雨なのでテントを張りました。今日からにぎやかになるから千手さまも喜んでおられることでしょう。いつ見ても素晴らしい石仏ですねえ：お花は蓮実の姉ちゃんからもらった3束の仏花を、中谷1級華道家が活けました(笑) 中谷1級華道家の得意技で、この雑草も加えています。お花も野菜もお菓子も全部、全部、ぜんぶいただきますものです。いつもいつもありがとうございます。申し訳なく思います。スペースに限りがあるので、祭壇に置くおやつ類は1種類1袋までにさせていただきました。

青い薬亀救う

負傷亀が来ました。両生類や爬虫類は私的には怖いとかはないけど飼育に関して無知なので積極的に飼うつもりはありません。無知

が飼つたらかわいそうなのは生き物の方になりますから：だけど負傷しているものを知らんぷりもできないし『私にできるなら』と治療にトライ。左前足は半分以上大きくえぐれ少しの肉でつながっている感じで痛々しかったです。お腹も割れて肉が出てとにかく出血がひどく保護した人の車も血まみれでした。私は『こんなに血つて出るの?』と思えました。まず亀に使える薬を探しました。成分的に青い薬は使えることがわかったので塗りまくりました。ひと晩は薬を浸透させるために水無しで我慢してもらいました。翌日からは水のある生活を始めさせ2日ほど青い薬を繰り返し塗ったら、なんかええ感じ♪もちろんなくなった肉が2日で元通りになることはないけど痛みがなくなつたようで普通に動かすようになりました。動かせばいつか自然と肉はつく！私はそう思っているので余計なことはせずこの

本紙は中谷百里代表ブログ「みなしご庵へようこそ」の記事を抜粋したものです。

ままで行きたいと思つてます。亀つて割と意思表示をするので飼うとかわいいです！ 栃木拠点にも亀はいますよ♪餌に水を入れて浮かせておくとその水を飲んだり餌を食べたりします。子ども頃亀を飼つていていろんなことを思い出しました。飲んで食べて動けば治る。私はそう信じています♪もうちよつと左手の肉が育つてもつと動くようになったら生活環境を整えなきゃ！ちよつと楽しい！私の原点は《生き物係》だから。



NPO法人(特定非営利活動法人) **犬猫みなしご救援隊** www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊 〒731-0234 広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2 TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページ <http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html>に掲載しております。

スマホをかざすだけで募金ができる **かざして募金** JAPAN GIVING

ソフトバンクの「かざして募金」、ジャパングビングで寄付ができます。 <https://japangiving.jp/supports/1281> 皆さまからのご支援、よろしくお願ひいたします。